

世界を、未来を、動かせ。——新時代への挑戦

広告

企画・制作/
読売新聞社広告局

vol.5 モノづくりを支えるチェーンを、新しい業界に広げたい。

製

鉄所や自動車工場など、大きく重いモノを運ぶ現場で活躍するのがTSUBAKIの大形コンベヤチェーンだ。何十トンもの鋼材、600度にまで熱せられた鉄の塊……。モノづくりの現場を力強く支えるチェーンは、使われる業界の幅広さ、用途の多彩さから、2万種にも及ぶ。産業用チェーンなら定年までの40年間、飽きずに設計し続けられる。男性中心の技術部に、徳重裕美は胸躍る気持ちで飛び込んだ。

入社4年目。徳重が新規に描く設計図は月に20件を下らない。顧客の要望を満たすだけでは不十分。もっと機能的に、もっと強度を上げて。期待を超える提案に向け、技術とセンスを磨く毎日だ。汎用性を高めた設計でコストを抑え、製造やメンテナンスのしやすさを考えることも重要。飽きないどころか、常に新しい視点が求められていると痛感する。納入先でのチェーン点検は、実際にどんな用途、どんな場所でチェーンが使われているかを学ぶ絶好の機会。安全ベルトが欠かせない危険な現場であるほど、そこで力強く動く自社のチェーンを誇らしく思う。

徳重は今、食品を直接載せて運ぶコンベヤチェーンの開発に挑戦中。厳しい衛生管理が要求される食品工場では、わずかなさびや摩耗粉も許されない。材質選びなどゼロから始める難しさはあるが、開発できれば、他業界にも用途が広がることは間違いない。

この世にない新しいチェーンを開発してみせる。確かな決意が、徳重を動かす。

(今回は11月12日夕刊に掲載予定)



バックナンバーはWEBで公開中



チェーン製造事業部 技術部 徳重 裕美
TOKUSHIGE HIROMI